

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
奈良の森と水と動物		全教諭	6H	講義
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年10月29日(日)	80人	松井 淳(奈良教育大学・教授) 藤井 智康(奈良教育大学・教授) 辻野 亮(奈良教育大学・准教授) 相奈良 律((公財)大阪府レクリエーション協会)		
会場				
奈良教育大学				

【講習の概要】

奈良県は森林率が77%にのぼる全国屈指の森林県である。森林は吉野林業に代表される林業の生産基盤であると同時に、流域の水資源を涵養し、さらに大台ヶ原や大峯山脈は紀伊半島の生物多様性を担う自然環境の拠点でもある。しかし、野生動物との軋轢による森林衰退や山腹崩壊などの問題があることは十分には知られていない。本講座では奈良の森と水と動物をめぐる自然環境の最新の現状と課題について解説し、課題を次世代に伝えその解決に資するための環境教育の可能性について言及する。また近年の森林を活動の場とする野外教育や環境教育の動向について詳細な情報を提供し、その普及活用をさらに促したい。

【小テーマ①】 奈良の森はどうなっているか 1.5H (担当講師:松井 淳)

講習形態	講義形式
講習内容	奈良県の豊かな原生林の自然を概観し、主要な森林植物について解説する。一方で近年進行しつつある野生生物による森林への影響および森林衰退の現状と、その再生への取り組みについて解説し、環境教育へのヒントを提供する。
到達目標・確認指標	紀伊半島における暖温帯から亜高山帯にわたる森林の主要構成樹種について知る。野生動物との軋轢の軽減について見識を持つ。
キーワード	常緑広葉樹林、落葉広葉樹林、亜高山帯針葉樹林、シカ、増殖速度、シラビソ、トウヒ、ブナ、温暖化

【小テーマ②】 奈良の水環境 1.5H (担当講師:藤井 智康)

講習形態	講義形式
講習内容	身近に存在する水の特性を正しく理解し、瀬戸内海の上流県に位置する奈良の水環境について理解することは海の環境を考える上でも重要である。また、最近では教育現場においても実施されている水環境教育の現状と課題について解説する。
到達目標・確認指標	水の特殊な性質について理解する。また、水環境教育の現状と課題について正しく理解できるようになる。
キーワード	水環境教育、水質調査、水の特性

【小テーマ③】 奈良県と紀伊半島の哺乳類 1.5H (担当講師:辻野 亮)

講習形態	講義形式
講習内容	奈良に住んでいても野生哺乳類に遭遇する機会はその多くはないし、彼らがどのような生き物でどうやって生きているのかもよくわからない。本講義では奈良県と紀伊半島に棲む哺乳類を知り、その中でも特に重要なニホンジカと私たちのかかわりについて考察する。
到達目標・確認指標	私たちの生活と哺乳類がどのように接しているのかを想像できるようになる。
キーワード	順応的管理、ニホンジカ、生態、形態、分類

【小テーマ④】 森林野外教育の展開と可能性 1.5H (担当講師:相奈良 律)

講習形態	講義形式
講習内容	自然環境を活用した野外教育プログラムの実践例を紹介する。体験学習法に基づく野外教育プログラムの企画、運営、指導法を学習する。
到達目標・確認指標	森林を活かした野外教育の理論、実践を理解し、学校教育に活用できるようにする。
キーワード	野外教育、森林教育、体験学習

試験方法 各講習の最後に10分程度の筆記試験を行う。

成績評価の方法・基準等 ①～④の各講習の筆記試験をもとに成績評価する(①25点 + ②25点 + ③25点 + ④25点 = 100点満点)。総合点で60点以上を合格とする。